

【FXでダマシに引っかかる確率を下げる工夫とは？】

(ダウ理論の話)

⇒編集後記で

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

<新無料案件>

東京大学大学院卒業後に

2億5375万円を稼いだ男が登場！

東大卒業後に1年で2.5億円稼いだ

この板橋さんが

今回なんと49万8000円相当のプレゼントを

無料で配布するそうです！

【49万円相当の特典⇒無料】

東大卒業後に2億5375万円を稼いだ男が登場！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです。

さて、読者さんは「ダマシ回避」の方法って

多く持ってますか??

私のメルマガではFX系の記事だと

ダウ理論とかエリオット波動とかグランビルの法則

が良く出てきますが、

このダウ理論で以外に見過ごされてるのが

「トレンドは出来高を確認されないと（伴わない）といけない」って

ものです。

ダウ理論の高値安値の推移の話とかはみんな

知ってるわけですが

例えば以前の山之内さんは

ダウ理論の【平均は相互に確認されなければならない】

ということで相関分析をよく使われていましたね??

けど私がなんとなく、思うのが

「トレンドは出来高を伴わないといけない」ってのは

意外に軽視されてるのかな?と思いますよね。

んでこの辺を意識するとダマシは100%回避は無理だけど

回避率は上がるわけですね。

こういうのも知っておいてよい知識です。

編集後記で！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【49万円相当の特典⇒無料】

東大卒業後に年2億5375万円を稼いだ男が登場！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**さて、今日は東大卒で2億5000万円以上稼いだ投資家の
登場です。**

なんとこの板橋星さんは東京大学大学院を卒業後、

野村証券の超エリート部署に配属され、
世界を相手にビジネスを行っており

その後年間で個人で2億5375万円を稼いだ方です。

その“板橋星”さんが金融先進国「香港」から再現性100%の
【東大式錬金術】の全てを公開ということですね～

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

それでこの板橋さんですが

「財務省」「経済産業省」「日本銀行」「金融庁」
といった、日本の金融トップエリート達と肩を並べ、
世界を飛び回っていた【希代の天才】

ということです。

それで彼のプロフィールで注目なのが
板橋さんは香港人と日本人のハーフで

読者さんでも使ってる人は
多くいるであろうH S B Cという大きな香港の銀行が
ありますが

なんと彼の香港の親族がH S B Cに数千億円以上預ける
大口顧客なんだそうです。

それで面白いのがテレビでも

「いまでしょ！」

という言葉で有名な東大出身のあの人に
当時学生時代に指導を受け、

第一目標だった東京大学に現役で合格した
という経歴があるそうです。

それで今回その板橋さんが行ってるのが

「東大式錬金術」ということです。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

それで今日はこちらの案件の事務局さんより
読者さんにメッセージです！

↓↓

=====

『財務省』や『経済産業省』、『金融庁』や『日本銀行』
などの日本を動かすエリート達と金融業界でビジネスを行っていた
希代の天才が圧倒的な利益を生み出す『東大式錬金術』を無料公開！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

ニセモノが作った『稼げない投資ロジック』に終止符を打つ、
正真正銘の「ロジック」が遂に公開されました。

2017年の1年間で【2億5375万8365円】もの利益を生み出し、
最高月収『6500万円』を達成した【東大式錬金術】は

・ 1日たった5分ほどのスキマ時間でも
圧倒的な速度で増え続ける巨額の資産

・ エリートサラリーマンの年収を
わずか1ヶ月で超える【新時代の稼ぎ方】の全て

・ 他のスペックで上回っている
一般人から成功者として見られる優越感

・ ストレスが一切なく、完全に自由な生活

・ 低資金から衝撃的な速さで口座のお金が増えていく快感

など、読者様の人生をカンタンに激変させてくれます。

さらにこの【東大式錬金術】のロジックは・・・

・ 初心者でも初月から100万円以上の利益を達成！

- ・相場が上がろうが下がろうが関係なく利益が手に入る！
- ・相場心理を徹底的に追求した永久的に使えるロジック
 - ・どんな初心者でも 100%再現可能！
 - ・上級者でも月利 30%資産を増やし続けられる

と、これから資産を増やしていきたいと考えている
全ての人にうってつけの内容となっております。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

この「東大式錬金術」は
数か月で稼げなくなるようなニセロジックではなく、
相場が動く限り 10年・30年・100年と稼ぎ続けられるように

【人間心理学を徹底的に追及した】まぎれもなく
本物のロジックです。

全く投資を知らないという方でも、
安心してマスターできる用に、
基本から丁寧に解説しています。

『本物の天才』が作った正真正銘の稼ぎのロジックなので、
様々な分野での影響力を考えて

ある程度の人数に到達してしまった場合、
すぐに閉鎖する恐れがあります。

まずは今すぐに詳細だけでも確認することを
お勧めいたします。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

=====

以上です！

それで今回49万8000円相当の特典がつくそうで

98000円相当の

**【業界歴10年以上の
板橋星オリジナルレポート】**

と

15万円相当の

【東大式未来完全予測メソッド】

と

25万円相当の

【板橋式ポートフォリオ】

などが無料でもらえてしまうそうなので

ぜひご覧くださいね～

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

それで今回は「東大式」ということですが

この案件、結構良い案件を最近行ってる会社さんの

絡んでる案件なので

個人的に面白そうな案件だな、と試ってみていました。

というのもこの板橋さんですが

あの「今でしょ！」で一躍有名になったあの

東大出身の有名講師さんの生徒さんだったそうで

この「今でしょ！」の人に学んで

東大に合格した方らしいです。

なのであの「今でしょ」の人の考え方も受け継いでる人だろうから

そういう意味で脳みそが働いてる人なので

これが注目だな、なんて勝手に私は思っていました。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

それでこの案件、結構珍しい

「東大出身者の案件」なんですね。

ちなみに私の読者さんにも結構東大生の方って

多くて色々な東大出身の方にメールもいただくけど

私が思ってることってのが

東大出身で公的部門に配属される人、

官僚になる人たちなんかはその後勉強辞めてしまうから

伸びが止まって組織権益に固執して

ただただその後は重税で日本人困らせるだけけど

私的企業、すなわち民間部門に入る人は

全員とは言わないまでもすごい人が結構出てますよね。

私の知る東大生の方でもあえて勝負心もって

民間に入った人は結構すごい人が多いです。

それで今回の板橋さんは東大出身で頭が回転するってことに

加えて、

なおかつ、香港と日本のハーフなんですね。

だから色々な視点を持つてるだろうから

そして沖縄の会社さんも絡んでるので

そういう意味でかなり面白いスキームを提示してくれるかも

しれませんね～

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

ちなみに私のメルマガで私が直接以前扱っていた

教材があつてその教材も

元東大生の方が作っていた教材なんだけど

これがまあすごかった、という教材は覚えています。

F Xの教材なんだけど、

その教材はすごい発想ですね、

F Xのスワップ金利ってあるじゃないですか？

よくスワップ金利狙いの投資って以前流行しました。

スワップ金利狙って、沢山金利の高い国の

通貨持ってそれで稼ぐという方法だけでも。

ただこれ弱点があって その持つてる通貨が例えば

トルコリラだったりするわけだけど

それが暴落したら、為替差益で大損こいてしまうわけです。

ただ以前扱った東大生の方が作った教材だと

面白くて

あの「プーチンの国」のFX口座使うんですよ（笑）

んでこれが面白いんですけどね、

私もマレーシアに普段は住んでるから分かるんだけど

イスラム教って金利だめなんですね。

金利はとっちゃいけないということになってますよね。

だからイスラム教の人がFX、向こうだと

FOREXとか言いますが

FOREXする場合は「金利ゼロのイスラム口座」ってのを

作るわけです。

んでこのイスラム口座を日本在住でも

ブーチンの国だと以前は作れたわけです。

一応あのブーチンのあの国 露 は

日本だと独裁国家だなんだ？と言われてるけど

実態は 所得税なんかもフラットタックスで

いくら稼いでも16%とかで

実は結構自由な国になってるわけで

そういう事実を東大出身のその案件の方は知ってたんですね。

んで、ここで謎にイスラム口座が作れたんだけど

そこで 欧米圏の口座で買い入れて、

イスラム口座で同じく売り入れるわけですけど

そうすると為替差益リスクがほぼゼロになるんです。

そんでレバレッジかければ 誰でも

スワップ金利でしっかり儲かるっていうスキームを

扱っていた教材だったんだけど、

これは数年使えたし法律も問題なかったはずだけど

同じく東大出身の役人様が

怒って妨害されて使えなくなったわけだけど
(プーチンの国つてのがまずかったのだろうか。)

以前なんかは東大出身の方だと

そういう相当面白い発想の教材があったものです。

そんで今回の彼はかなり若いですが

東大出身者で民間にやってきて香港ハーフということで

また私たち普通の日本人が思いつかないようなスキームを

提示してくれる可能性はありまして、

さらに49万8000円相当のページに記載されてる

特典もプレゼントしてくれるそうですから、

見てみると面白いかもしれませんね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

<新無料案件>

東京大学大学院卒業後に
2億5375万円を稼いだ男が登場！

東大卒業後に1年で2.5億円稼いだ

この板橋さんが
今回なんと49万8000円相当のプレゼントを
無料で配布するそうです！

【49万円相当の特典⇒無料】

東大卒業後に2億5375万円を稼いだ男が登場！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、

「FXで原理原則も結構学んだ、

けどなかなか利益が出ない、というのも

ダマシに引っかかってしまう」

という方は結構いらっしゃいます。

時々ですが、その類のメールもいただきますけど

このダマシを以下に回避するのか??

ってのはとても重要な点ですよ。

ちなみにダウ理論と、エリオット波動と

グランビルの法則、

この3つの原理原則をおさえていれば、

ダマシに合う確率ってのはかなり減ってくるわけですが

それでもやっぱりダマシにあって、刈られることは

あつたりするわけです。

ここに悩んでる読者さんも

ちよくちよくいらっしゃるようです。

んで、ちょっと長くなるから

私も投資以外にビジネスもあるし

韓国語の勉強もあるんで

返事できていないのだけど

せっかくなのでメルマガで扱いますが、

この「ダマシを回避する結構良い方法」ってのは

いくつかありますよね。

それで個人的には「ダマシ」に合う根本的な原因として

「ダウ理論の、他の部分が欠けているから」

ってのはあると思います。

例えばダマシ回避で言うと以前に扱った山之内さんの

相関性分析がありますよね。

(山之内さんの場合は通貨間相関分析)

ちなみにそのやり方は以前年間6億円FXで収益だした
山之内さんが

すごい対談音声で教えてくれたと思います。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【最強トレーダー山之内さん×ゆうの
極秘対談音声1本目を公開します】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/kakumei1/>

【「超有料級」の対談音声2本目（相関性トレードについて）
を公開します！】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/kakumei2/>

**【対談音声 3 本目を公開！】 「楽しく学び、気づいたら稼いでる！」
重要性について！**

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/kakumei3/>

**【最後の対談音声 4 本目を公開！！】
外貨革命プロジェクトの詳細を大暴露！**

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/kakumei4/>

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【注目！】 ★クリスマスプレゼント動画
「トレードにおける聖杯を伝授！」が
山之内さんから届きました！**

⇒ <https://vimeo.com/307415558/f51027d16c>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

んで、山之内さんの場合は通貨間の相関分析ですが

それ以外によくメルマガで書く

ゴールド価格だったりとか NY ダウとか日経平均とか

WTI とかあとは英語になりますが

米国ジャンク債の金利（価格）

および米日国債 10 年の金利差

なんかを参考にして仕掛けていくということを

しても、

やはりダマシに合う確率が減りますよね??

なんでか??

っていうとそれが上に書いた

ダウ理論の【平均は相互に確認されなければならない】

っていう考え方ですね。

だからやっぱりチャールズダウってすごくて

もう大昔にダマシに合わない考え方を極めちゃったと。

ちなみに個人的にはFXなんかで資産築いて今は

50億円前後稼いだ根崎さんなんかダウ理論は相当

学んだものですが、

まあやっぱりダウ理論ってすごいと。

逆にダウ理論の知識利用しないで稼いでる人って

すごいな、と思うくらいです。

それくらい必須な知識ですよ。

あとはダウ理論が混合されてるのがエリオット波動ですよ。

PDF

【エリオット波動論を理解して

FXや仮想通貨の「神の見えざる手」を知ろう！】

⇒ <http://fxgod.net/pdf/fx/elliott2.pdf>

ちなみに PDF の中でフラクタル構造ってのが

書いてあるけど、

利益を伸ばしたい場合ってのはこのフラクタル構造を

使って利益伸ばすこともできるわけですね。

例えば小さいフラクタルの中の初動の3波をとったとして

利益が乗っかってる場合、

単一の時間足でそのまま3波終点か、5波終点で

決済という利益確定戦略もあって、

それは基礎だと思うんですけど

例えばそこでファンドトレーダーで生き残ってる

少し頭がいている数十億円稼ぐトレーダーたちは

そこでフラクタル構造を理解して、

例えば 1 ~ 5 波つてのは大きな時間足の

普通に 1 波に内包されてたりしますから

そこで視点を大きな時間足の 1 波の始点を

捉えたと仮定して、

大きな時間足のこれまた 3 波終点か 5 波終点まで

狙うみたいな考え方取るわけですが

これがフラクタル構造利用した利益を伸ばす方法

ですよね。

けどこれは難易度高いから、経験が 3 年以上ある人用

のやり方だと思います。

これは興味ある人は検証で練習してみると

いいですよ。

それで、まあ世間には色々な方法って存在してるけど、

そしてそれらを私たちは知らないだけけど

その中でも株プレイヤーのダウ理論支持者では比較的重視

されてるけど

FXプレイヤーのダウ理論支持者の間では

比較的軽視されがちなのが

ダウ理論の

「トレンドは出来高を確認されないといけない」って

ところですよ。

だからダウ理論を作ったチャールズダウは

「出来高を伴わないトレンドはトレンドとは認識しないよ」

って言ってるわけです。

それでここで問題があって、

私なんかは株なんかも結構色々な国の株やってるので

出来高は普通にチャートにあるので見るのですが

通常言われるのが「FXでは出来高見られない」っていうことですよね。

だからたぶんグーグルなんかで検索すると、

「FXでは出来高が分からないから、

気にしないで無視していいです」くらいに書いてる人も

いるくらいです。

んが・・・

「それでいいのか??」

って思いませんか??

それってダウ理論軽視しすぎてるように

思うんですね。

それでFXってのは株式市場と市場の価格形成のあり方が

少し違うので

出来高は確かに確認するのは難しいのですが

それでも「出来高になるべく近いもの」

を考えていくのは大事なんですね。

実はこれやると結構ダマシにかかる比率は減ります。

もちろん100%とか絶対じゃないけど

比較的、ダマシにあわなくなります。

それで私なんか採用してるのがメタトレーダーに
ついてる

VOLUME ボリュームのインジケーターですかね。

これ、ダウ理論勉強した人はなんだかんだ

VOLUME インジケーターが出来高確認（ティック数なんだけども）

に使う人が多いと思いますよね。

んでこのインジケーターですが普通に無料で

メタトレーダーで使えるのですが

私は正直インジケーターってあまり使いたくない人なのですが

これは MACD と同様ちよくちよく判断基準に使いますが

この VOLUME インジケーターは正確には

出来高？取引量ではなくて

ティック数なんだけど

取引量ではなく Tick 数なんです

価格変動の回数を表しているわけですね。

まあだからこの価格変動が多ければ多いほど

出来高？はきっと計測するのは難しいが高いだろう

という考え方をしますね。

なので100%ではないんですけど

出来高に近い考え方で使えるのが

メタトレーダーのVolumeですよ。

ただこれ結構馬鹿にできなくて、精度はかなり上がるわけで

例えば

エリオット波動の C波の暴落

取りたいと思ったとします。

んでここで B 波の流れの上昇がその前に

発生しますけど

実際のトレードしている最中だと

エリオット波動で自分はそれが B 波なんじゃないか？

と仮定しているだけであって

それがまだ上昇トレンドが継続している可能性は

あるわけですね。

大きな安値、高値推移で。

だからそこで B 波だと思ってタイミング合わせたけど

結局 C 波は来なくて、

カウントが違っていたというのが後付けで

分かるわけですが

ここでエリオット波動のカウント方法の仮定がいくつか

その時点であるのだけど違うシナリオに移ったり

するわけですね。

(注：エリオット波動トレードは予測するために
エリオット使うんじゃないくて
シナリオ仮説を立てるために使います)

んで出できればこういうダマシっぽいエントリーを

減らしたいわけですが

そこで活躍するのが VOLUME ですよね。

VOLUME なんかで例えば B 波がバリバリ出来高伴っていたら

これはなかなか怖いものです。

ただそこで出来高が伴っていない上昇だったりすると

「これは出来高少ないからダマシである確率のほうが

高いな」

と判断はできるんですね。

だから出来高が伴っていない上昇トレンドって

ダマシである確率が高いわけですし

売りを狙えたりするわけで

そこで暴落を取れたりするわけです。

「トレンドは出来高を確認されないといけない」

つてのは逆を言えば

「出来高を確認できないトレンドはフェイクである可能性がある」

ともいえますよね。

これは結構有効な判断だと思います。

ちなみに個人的に金ゴールドの話を書いてますが

これもやはり VOLUME なんかは見ているんだけど

実は金って出来高というかティック数がここ数年

すごい高いんですよね。

こういうのも金買い付けの根拠にはなったりするわけです。

んで、ここで例えば上昇だ、とチャート上見えても

そこで出来高（に近い tick 数）が小さいようだと

それはダマシの可能性が高かったりするんで

そこは入らない、とかするのもひとつのダマシ回避フィルター

としては有効ですよ。

逆に売り浴びせる場合だと、直近上昇が出来高伴ってないから

ダマシである

確率が高いと考えて、判断して

そこでルールと合致するなら売りいれるっていうのも

ひとつの判断として確率的な優位性はあつたりしますよね。

だからこのダウ理論の

「トレンドは出来高を確認されないといけない」

ってというのはFXで応用する場合、

VOLUMEを単純に使うってのも有効ですよね。

VOLUME使って一応出来高に近いものを確認して、

さらに相関性で 「平均を相互に確認して」

いくと結構ダマシに合う確率は減るものですね。

ただこれやっていると結構ダメシと思えるエントリーが

見つかってきますから

エントリー回数は減っていきませんが

その代わりお金は減らないで増える確率は

あがってくるということですね。

ダウ理論だと高値安値推移の部分がすごい有名ですが

それだけだとダメシにあうことって結構あったり

するわけですので

そこでダウ理論のほかの

「出来高は確認されないといけない」とかも

くわえていくとより精度高めにトレンドは

取っていけるわけですね。

んであとは、これらを過去チャートや

デモトレードしながら検証していくと。

んでこんなこと書くと 教材いらないじゃん、

って話にもなっちゃうんですけどね、

だから本当は既存のチャートやインジケータで

なんとかなくなってしまおうわけですね。

ダウ理論とかエリオット波動とか分かっていたら。

ただそこが奥深い部分ではあるんですけど

原理原則知っておくってのはきわめて

コスパが良いFXのアプローチとも言えそうです。

んで、このVOLUMEを使ってダウ理論の

「出来高（に近いもの）を確認していく」

ってのを取り入れていくと

結構トレンド初動を取れたりするので、

これは過去チャート見ても分かると思いますが

大きなトレンド発生する前に

VOLUMEでも結構大きな出来高が発生している比率が

高いですが

こういうのも知ってるかどうかの世界なんだろうな

と思います。

それでこの VOLUME はダウ理論の

トレンド段階の



ってあるけど

この「先行期」と「追随期」を取るための

考え方ですよ。

んでこの先行期取るにしても出来高は必要だから

ちゃんと VOLUME なりで最低限見たほうが良いね

ってことですね。

(ちなみにこの辺本格的な人は なるべく

VOLUME からさらに出来高により近づけたもの、

を作成してますが、

数十億円稼いでるトレーダーも VOLUME で普通に
対応してるので大丈夫かと)

んでさらにダウ理論の

「平均は相互で確認されなければならない」

となるから相関性分析も入れていくって言う話

になりますね。

これやるとかなり精度は高くなるっていう話でした。

逆にダウ理論知らないのに、

VOLUME 使っていてもあまり活用できないとも

言えそうです。

んでたぶん ダマシにやたらあってしまう・・・

っていう人は

おそらく出来高伴っていない

「トレンドもどき」にだまされてる可能性が

結構高いはずなので

そのトレードを過去チャート VOLUME 見て

検証してみるといいですね。

そうするとやっぱりダマシにあつてるときは

大多数のトレードが

出来高（売買 tick 数）少ないときを

チャートの形状だけでトレンド、と判断してる

ことが多いと思われます。

なのでダウ理論は高値安値推移だけにあらず

平均相互確認（相関性分析）とか

出来高確認とか

も入ってる原理原則だから、

全部総合して使うとより強い武器になるものですね！

そしてダウ理論の

トレンドは出来高確認されないといけない

っていう部分から VOLUME で取り引数を確認してる人は

そこまでいないっぽいので

検証してみるといいと思いますね。

だから読者さんで

「ダマシに合っちゃうよ～」っていう人はきっと

高値安値推移のあたりは押さえてるけど、

トレンド定義として

「平均は相互確認されないといけない（相関）」

と

「出来高伴わないとトレンドじゃない」

っていうダウさんの部分ができていないことで

だましにあってる確率があがっちゃってると

思われるので

あくまでダウ理論に沿って、VOLUME などのインジを

出来高確認の補助として

判断で使うってのはありますね。

それでは！

ゆう

追伸・・・そして世の中というのはこうやって書いても

みんな ふーん、そうなんだ、で終わって検証も実践もしないわけですので

そういう意味では知ってて、認識して、行動する人にとっては

今の時代はすごい良い時代かもしれませんね～

出来高確認には他にも方法ありますが

VOLUME はメタトレーダーで無料で使えて

結構簡単ですから、

ダウ理論の補助として使うといいかもですね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

＜新無料案件＞

東京大学大学院卒業後に
2億5375万円を稼いだ男が登場！

東大卒業後に1年で2.5億円稼いだ

この板橋さんが
今回なんと49万8000円相当のプレゼントを
無料で配布するそうです！

【49万円相当の特典⇒無料】

東大卒業後に2億5375万円を稼いだ男が登場！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆